

# 会 議 録

## 1 会議名

令和4年度 第6回諏訪区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### (1) 報告事項（公開）

○ 新市建設計画の変更について

### (2) 自主的審議事項（公開）

○ 二貫寺の森の活用について

1) 今後の自主的審議の進め方について

2) 研修（座学）について

3) 地域活性化の方向性について

## 3 開催日時

令和4年12月1日（木） 午後7時から午後7時55分まで

## 4 開催場所

諏訪地区公民館 集会室

## 5 傍聴人の数

なし

## 6 非公開の理由

なし

## 7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・ 委 員：川上奈津子、川上 久雄（会長）、川室光昭、西嶋 明子、堀川 悦郎  
山岸 真也、山田 勝也、山田 哲平（副会長）（欠席4人）

・ 事務局：中部まちづくりセンター 小林センター長、藤井係長、山崎主事

## 8 発言の内容（要旨）

### 【藤井係長】

・ 会議の開会を宣言

・ 上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第 8 条 1 項の規定により、会長が議長を務めることを報告

**【川上会長】**

- ・会議録の確認：山田 勝也委員に依頼

次第 2 議題「(1) 報告事項」の「新市建設計画の変更について」に入る。事務局より説明を求める。

**【藤井係長】**

- ・資料 1 に基づき説明

**【川上会長】**

今ほどの説明について質疑を求める。

(発言なし)

以上で次第 2 議題「(1) 報告事項」の「新市建設計画の変更について」を終了する。

次に次第 2 議題「(2) 自主的審議事項」の「二貫寺の森の活用について」に入る。

最初に「1) 今後の自主的審議の進め方について」、事務局より説明を求める。

**【藤井係長】**

- ・資料 2 に基づき説明

**【川上会長】**

地域協議会委員の任期も、残り 1 年と少ししかないわけである。

今年のような意見書で終わるのか、新しい団体への提案ができるのか、または「地域独自の予算」への提案ができるのか、難しいが残りの 1 年間でまとめ上げていきたいと思っている。大変だが、協力願う。

今ほど、事務局より手順についての案が示された。事務局の説明について質疑を求める。

(発言なし)

短い期間の中で、アンケート調査や研修、関係者協議等、いろいろなスケジュールが立て込んでいる。

月 1 回程度の会議であるため、それをこなすことは大変だと思う。だが、何とか

最後はうまくまとめ上げていきたいと思うため、協力いただきたい。

では、資料2に沿って、今後の審議を進めることとしてよいか。

(よしの声)

タイトなスケジュールだが、提案いただいた意見になるべく沿って進めていきたいと思う。

具体的な計画はこれからになるが、事務局からの提案に沿って進めていきたい。

何とか残り1年の任期中にうまく「二貫寺の森の活用」についてもまとめたいと思っている。

以上で、「1) 今後の自主的審議の進め方について」を終了する。

次に「2) 研修(座学)について」、事務局より説明を求める。

**【藤井係長】**

・資料3に基づき説明

**【川上会長】**

今ほどの説明について質疑を求める。

(発言なし)

二貫寺の森に一番関わっていた、西嶋委員、何か意見等あるか。

**【西嶋委員】**

やはり、二貫寺の森に詳しい講師がよいと思っている。

一番関わってくれている人は、わくわくウォッチングの勝俣先生だと思うのだが、引き受けてくれるかは分からない。

**【川上会長】**

二貫寺の森をある程度分かっている人が講演してくれることが一番よいと思う。

今ほどの意見にあった、勝俣先生は長く二貫寺の森に関わり活動していただいているため、本当によいと思う。

上越教育大学の五百川先生から話を聞いてもよいかと思うのだが、少し難しい話になってしまうかもしれない。

講師について、何か意見等あるか。

(発言なし)

講師については、改めて事務局と検討したいと思う。

とりあえず、資料記載のようなかたちで座学研修を開催することとしてよいか。

(よしの声)

開催日についても、雪解けの4月以降になるかと思う。

事務局と調整の上、どのような人をお願いするか、決めていきたいと思う。

以上で「2) 研修(座学)について」を終了する。

次に「3) 地域活性化の方向性について」、事務局より説明を求める。

**【藤井係長】**

・資料4に基づき説明

**【川上会長】**

今ほどの説明について質疑を求める。

(発言なし)

多少、分かりづらいところもあったかもしれない。

他の地区ではすでに話が進んでおり、諏訪区では本日初めての議題になる。

とりあえず、本日は構成要素、スローガンのようなものなのだが、諏訪区を活性化するためにどのようなことをしたらよいのか、といったPRを兼ねた言葉になると思う。

委員より意見を求め、事務局よりホワイトボードに記入してもらおう。出された意見がすべて採用される訳ではないが、出た意見の中からよいものがあれば、改めて意見を求め、まとめていきたいと思う。

「地域活性化の方向性」については、理解いただけるか。これを基に、諏訪区の活性化を図ろうという言葉である。PRするという意味も含めてだと思うが、各区の構成要素を見ていただくと、何だか似たような言葉が出てきている。この辺はどうしても自然が多いところであるため、そういったものが中心になってしまう。

基本的に、諏訪区地域協議会では自主的審議の中で二貫寺の森についての話をしてきたため、それに沿って、それを中心に考えたほうがよいのかと思っているのだが、それは委員の意見も踏まえながら検討していきたいと思う。

どのようなかたちで地域活性化したい、といった言葉がある委員の発言を求める。

**【堀川委員】**

いつまでに完成させるといった、期限等はあるのか。

**【藤井係長】**

今年度中に検討の着手をお願いしている。

「いつまでに完成」という決まりはないが、自主的審議と整合しているとよいと思う。

例えば、先ほど自主的審議をまとめていくタイミングの話をしたが、1つの目安として、7月から9月の前あたりにまとまっていればよいと思っている。

**【川上会長】**

令和4年度中にまとめるのかと勘違いしていた。これから進めるということである。

今、説明を聞き、「何かないか」といわれても何も思い浮かばないかもしれない。少し考えていただいて、次回の会議の時に各自、発表できるようにしてもよい。

何か思い浮かぶものはあるか。

**【西嶋委員】**

住民福祉会で福祉プランを考えた際、「この地区をどのようにしていくのか」「どういう地域にしていきたいのか」ということを考えた。この会場にも貼ってあるのだが、そこに書いてある言葉も取り入れることができると思う。

具体的に「これがよい」ということはないが、少しは参考になると思う。

**【川上会長】**

確かに、これは非常によくまとまっている。

これは地区の中学生やいろいろな年代の人が集まり、それぞれに諏訪のよさや魅力的なことについて書いたような気がする。非常にまとまっていてよいと思う。

他に意見等あるか。

(発言なし)

では、次回の会議までの宿題として、それを基に検討するかたちとしてよいか。ここですぐにやるといっても、少し難しいと思う。

そのようなかたちでもよいか。

(よしの声)

住民福祉会で考えた福祉プランである、「希望、支え合い、笑顔が溢れる諏訪の郷」で決まりのような気もするが、こういったものも参考しながら、まとめあげて

いければよいと思う。

以上で次第 2 議題「(1) 自主的審議事項」の「二貫寺の森の活用について」を終了する。

次に次第 2 議題「(3) その他」に入る。本日の議題に関して、何かあるか。

【藤井係長】

・諏訪小児童による二貫寺の森の看板作成について説明

【川上会長】

今ほどの説明について質疑を求める。

【堀川委員】

先ほどの議題を締め切った後で申し訳ないのだが、元に戻ってもよいか。

事務局に確認である。

参考として配布された、名立区の「地域活性化の方向性」のようなものを作るといふことなのか。

【藤井係長】

かたちとしては、そのようなイメージである。

【堀川委員】

こういった内容のものを、作ればよいということなのか。

【藤井係長】

そうである。

【堀川委員】

それであれば、それほど時間をかけずに、ある程度は期限を決めて早めに作ったほうがよいのではないかと思う。

【川上会長】

意見が出れば、それをまとめていきたいと思うのだが、意見が出ないため、次回までの宿題としたほうがよいと思った。

5つ・6つと多くなくてもよいと思う。1つしかなければ1つでもよい。「諏訪区の魅力はこれだ」といった意見がなければ、まとめることはできない。

堀川委員より、何か意見等あるか。

【堀川委員】

最近はあまり宿題がなかったため、個々の宿題として、いくつでもよいため各自考え、それを出し合い、最後に事務局よりまとめていただくということでよいと思う。

そして、3月・4月からは二貫寺の森に集中して話し合いたいと思っている。

**【川上会長】**

諏訪区地域協議会では、自主的審議で二貫寺の森について、ずっと話し合ってきたため、やはりそれを中心としたいということは本音だと思う。

次回までに、各自で考えていただき、まとまらない場合には正副会長と事務局で検討し、なるべく早めに作り上げていきたいと思う。

内容がよければすべて採用したいと思うが、いくつかに絞ってもよいと思う。分かりやすい言葉がよいと思っている。

小さな地区であるため、多く挙げてしまうと、負担になってしまうかもしれない。

**【藤井係長】**

これまでの内容をまとめる。

とりあえずの目標として、3月か4月になるのかは分からないのだが、町内会長協議会と話ができるようなタイミングに向けて、まとめ上げていく。

そのために、まずは委員各自より意見をあげてもらうため、事務局より調査票を送る。それを集約し、次回の資料として示すこととしてよいか。

**【川上会長】**

今ほどの事務局の説明の進め方としてよいか。

(よしの声)

町内会長協議会にも見ていただく必要があるかもしれないので、それも踏まえて、なるべく早めに決めていきたいと思う。

改めて、次第2 議題「(1) 自主的審議事項」の「二貫寺の森の活用について」を終了する。

次第2 議題「(3) その他」について、他に意見等あるか。

**【藤井係長】**

- ・二貫寺の森の看板作成について協力を依頼

**【川上会長】**

今ほどの事務局の説明にあったように、ようやく、二貫寺の森の看板づくりが始まったということである。もう少し早くやりたかったようだが、予算等の問題もあったようで、ようやく 12 月より作業が始まるようである。作業は二貫寺の森の管理棟で、小学校 3・4 年生を中心として、3 回行われる。

平日だが、都合がつく委員はできるだけ参加していただきたいと思う。

— 参加確認 —

以上で次第 2 議題「(3) その他」を終了する。

最後に次第 3「その他」の「(1) 次回開催日の確認」に入る。事務局より説明を求める。

【藤井係長】

・次回の協議会について説明

【川上会長】

— 日程調整 —

・次回の協議会：1 月 26 日（木）午後 7 時から 諏訪地区公民館 集会室

・内容：自主的審議について

最後に、全体を通して何かあるか。

（発言なし）

・会議の閉会を宣言

## 9 問合せ先

自治・市民環境部自治・地域振興課中部まちづくりセンター

TEL：025-526-1690

E-mail:chubu-machi@city.joetsu.lg.jp

## 10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。